

執筆者:

E-mail✉ [藤井 康次郎](mailto:masayuki.fujii@nishimura-asahi.com)

E-mail✉ [角田 龍哉](mailto:ryusei.kajita@nishimura-asahi.com)

西村高等法務研究所では、ESSEC Paris 大学の Frédéric Jenny 名誉教授や、EU のクラウド団体である Cloud Infrastructure Services Providers in Europe(CISPE)の Mingorance 常務理事をお招きしたインタビュー・講演セッションに加え、競争当局、研究者、実務家によるパネルディスカッションを行い、日欧の競争政策の最新動向を踏まえた、日本企業によるクラウドとソフトウェアの利活用とその課題を掘り下げます。

本イベントの配信は 2023 年 7 月 13 日(木)13:00～(15:10)を予定しており、同年 8 月 31 日(木)までアーカイブ配信も行う予定です。チケット(無料)のお申込みは[こちら](#)からお願い申し上げます。

以下では、各セッションの登壇者・テーマをご紹介します。

1. インタビュー: Cloud Infrastructure Services: An analysis of potentially anti-competitive practices

Frédéric Jenny 名誉教授は、2022 年 6 月 28 日、「[Cloud Infrastructure Services: An analysis of potentially anti-competitive practices](#)」と題するペーパーを公表し、EU におけるクラウドサービスをめぐる競争の状況や、EU 競争法に照らして反競争的な効果を持つおそれがある行為の理論的な分析を行いました。

インタビューでは、クラウドサービス提供者の行為を理論的に分析する際に重要な視点をはじめとした、ペーパーの要点について充実したご説明をいただくとともに、日本の競争政策への示唆についてもコメントをいただきます。また、2023 年 6 月 22 日に公表された「[The Billion Euro Unfair Software Licence Tax on EU Customers](#)」と題する新しいペーパーについても言及いただきます。

2. 講演: CISPE's activities on fair software licensing practices

CISPE は、独仏蘭等の EU におけるクラウドサービスプロバイダの非営利団体であり、GDPR に基づくデータ保護行動規範や、ソフトウェアの公正なライセンス条件に関する 10 原則の策定、あるいは公共部門における効率的なクラウドサービスの調達のためのフレームワークアグリメート・ハンドブックの公表といった、クラウドサービスの公正な利用・提供環境を広く担保するうえで重要となる数々の施策を担っています。また、CISPE は、GAIA-X や Catena-X といった EU 域内におけるデータ流通を促進するイニシアチブにも参画しています。

今回、CISPE の Mingorance 常務理事からは、日本におけるクラウドサービスの利用環境の整備にとっても示唆深いと思われる、CISPE の団体概要や、CISPE における近時の EU のクラウドサービスをめぐる公正な競争環境の整備に向けた取り組みなどをご紹介します。

3. パネルディスカッション: 日本のクラウド分野における競争と課題

日本の公正取引委員会は、2022 年、クラウドやソフトウェア利活用に関する 3 つの実態調査の結果を相次いで発表し、日本におけるクラウドをめぐる公正な競争環境の整備も一段と進みました。こうした動向を受け、西村高等法務研究所でも、2022 年 10 月、「クラウドを取り巻く競争政策の最前線～官民のイノベーション促進のために～」と題するウェビナーを開催し、350 名を超える方々の参加をいただくことができました。

その後も、クラウドをめぐって特に EU を中心に活発な動向が続き、クラウドの計算能力を活用した生成 AI の登場といった新し

い課題も出てきました。今後も日本のクラウド分野における競争を促進し、関連する課題に対処するためには、こうした新しい動向も含めた競争当局によるフォローアップや、モニタリングが引き続き重要になります。同時に、日欧の法制度の異同を踏まえ、EU の動向が日本にもたらす理論的な示唆や、日本のクラウド利用企業による課題の発見やクラウドサービス提供者に対する牽制も、日本のクラウド分野における競争の促進には不可欠です。

そこで、競争政策の観点から日本のクラウドの利活用を更に推進していくうえで検討すべき実務的・理論的課題について、競争当局、研究者、実務家それぞれの立場から議論したいと思います。

まずは、クラウドやソフトウェアに関する独占禁止法上の問題に詳しいモリソン・フォスター法律事務所・パートナー弁護士の木村智彦氏から、日本企業がクラウドサービスを利用する狙いや、日本企業がクラウドサービスとソフトウェアの利活用において直面している独占禁止法上の課題などについてご紹介いただきます。

次に、公正取引委員会デジタル市場企画調査室長の稲葉僚太氏からは、公正取引委員会が公表した民間クラウド分野における実態調査報告書の要点をご説明いただき、インタビューや講演で取り上げられた EU の動向との異同等について議論がなされます。

そして、独占禁止法・競争法を専門とする東京大学大学院・法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター教授の滝澤紗矢子氏からは、日本の独占禁止法と EU 競争法との異同を踏まえたクラウドとソフトウェアの利活用をめぐる分析枠組みなどについてご説明いただき、議論がなされます。

パネルディスカッションの終盤では、クラウドサービスと生成 AI の提供をめぐる独占禁止法上想定される課題や、クラウドサービスをめぐる優越的地位の濫用といった課題についてコメントがなされます。

4. イベント開催概要及びプログラム詳細

西村高等法務研究所(Nishimura Institute of Advanced Legal Studies)は、日本有数の法律事務所である西村あさひ法律事務所により、2007年4月に設立されました。

この西村高等法務研究所は、法務に関する戦略的な視点に立った理論的・実務的な調査研究に基づき、法律実務に対して発展的・先端的な提言を行うとともに、法律実務の水準を高度化するための研修や講演を企画・実施するための研究組織です。日本における社会経済活動の発展のためには、法律実務の健全な発展が不可欠であり、西村高等法務研究所は、そのような法律実務の発展に資するべく、従来の法律実務の枠内では取組みの困難な基礎的及び応用的問題について斬新な調査研究を行い、その成果を実務に還元していくことを目指しています。

本オンラインイベントの開催概要及びプログラムの詳細は以下のとおりであり、チケット(無料)のお申込みは[こちら](#)からお願い申し上げます。

<開催概要>

日 時: 2023年7月13日(木)13:00~15:10 (~8/31(木)までアーカイブ配信予定)
主 催: 西村高等法務研究所 (西村あさひ法律事務所内に設置された研究部門です)
参加費: 無料
対 象: どなたでも視聴可能

<プログラム>

1. インタビュー 13:00~

Cloud Infrastructure Services: An analysis of potentially anti-competitive practices(35分)

- ESSEC Paris 名誉教授 Frédéric Jenny
- 西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士 藤井康次郎氏
- 西村あさひ法律事務所 弁護士 角田龍哉氏

2. 講演 13:35~

CISPE's activities on fair software licensing practices(20分)

- CISPE 常務理事 Francisco Mingorance

3. パネルディスカッション 13:55～

日本のクラウド分野における競争と課題(75分)

- 公正取引委員会 デジタル市場企画調査室長 稲葉僚太氏
- モリソン・フォースター法律事務所 パートナー弁護士 木村智彦氏
- 東京大学大学院 法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター 教授 滝澤紗矢子氏
- 西村あさひ法律事務所 弁護士 角田龍哉氏 <モデレーター>

当事務所では、クライアントの皆様のビジネスニーズに即応すべく、弁護士等が各分野で時宜に合ったトピックを解説したニュースレターを執筆し、随時発行しております。N&A ニュースレター購読をご希望の方は [N&A ニュースレター 配信申込・変更フォーム](#) よりお手続きをお願いいたします。

また、バックナンバーは[こちら](#)に掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

本ニュースレターはリーガルアドバイスを目的とするものではなく、個別の案件については当該案件の個別の状況に応じ、日本法又は現地法弁護士の適切なアドバイスを求めていただく必要があります。また、本稿に記載の見解は執筆担当者の個人的見解であり、当事務所又は当事務所のクライアントの見解ではありません。

西村あさひ法律事務所 広報室 [E-mail](#) 